

令和4年度  
**決算**  
寄居町の  
この事業

見直しポイント、  
ヒントは町民の声にあり!

# 農商編

「ヨリカがお得」って、近所の人に聞いたから、役場に行って手続きしたけど、70代・80代の人にはよくわからないんじゃないの？ 紙の商品券(電子アプリではなく)みたいなのを全町民に配ったほうが、みんなが使えていいよ。得する人としらない人がいるのは不公平だよ。 高橋松子さん(鉢形)



高齢者は「商品券」の  
ほうがわかりやすいかもよ

進展見られず

**農地調査**  
問 農地中間管理・遊休農地対策・特産品開発の取組に進展が見られないが、状況は。  
答 農地中間管理事業は平地の多い田んぼ中心となり、荒地については現地へ出向き、農地調査を行います。



保泉周平議員

使えない人に

**ヨリカ**  
問 寄居町の地域通貨「Yori-Ca(ヨリカ)」の恩恵にあずかれない人たちに金券の配布などを検討する考えはあるか。  
答 デジタル化を進めており、紙の金券に戻す考えはありません。町民の声を聞きながら進めていきます。



浅見玲子議員

ギカイの  
視点

ヨリカ  
Yori-Caは成果あるも懸念もあり

コロナ禍で停滞した町内の地域経済を活性化するため、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した地域通貨サービス Yori-Ca (ヨリカ)事業。対象を町内の店舗に限定し、今まで利用したことのないお店での買い物利用が増えるなど一定の成果は見られたが、利用できない人との格差の懸念の声もあり。交付金頼みの事業でよいのか、今後の展開は……。

09分23秒～  
売却先は

**町有財産**  
吉田林蔵議員  
問 町有財産管理事業で未利用町有地を売却したところ、どの場所か。また売却先の業者はどこか。  
答 旧寄居保育所跡地を札幌で、秩父の「いのうえ工務店」に売却しました。



吉田林蔵議員

08分09秒～  
SNSで発信

**合併浄化槽**  
津久井大雄議員  
問 水質汚染防止のため、合併浄化槽への負担金補助について、若者世代にSNSで発信できないか。  
答 新設の浄化槽補助がなくなるので、くみ取りや単独浄化槽からの転換に力を入れます。広報SNSで発信します。



津久井大雄議員

1時間01分40秒～  
ねらえ人口増

**移住・出逢い**  
笠原剛夫議員  
問 移住定住をサポートする「埼玉県北部地域地方創生推進協議会」の成果は。  
答 県北7市町の魅力発信、移住・結婚支援情報の紹介や婚活イベントを共催しました。



笠原剛夫議員

ギカイの  
視点

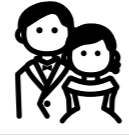
魅力の掘り起こしと発信

「寄居町の魅力ってなに？」住んでいる私たちが気づいていないことも、たくさんあります。リアルな日常の暮らしの中にこそ、その魅力はあるはず。「働き方や暮らし方を変えたい」を移住先の決定理由に挙げる人も多い。移住者の琴線に触れる魅力の掘り起こしと、積極的な情報発信で「選ばれる寄居町」に。

見る・知る  
よりい

結婚して住んでもらえる寄居町に

結婚支援サービス登録者数  
[SAITAMA 出会いサポートセンター]  
※色文字は寄居町民の数



	令和4年度	令和3年度
男性	8855人(56人) ← +9	男性 6462人(47人)
女性	6874人(31人) ← +10	女性 5140人(21人)
合計	1万5729人(87人) ← +19	合計 1万1602人(68人)
成婚者数	男女とも0 ←	成婚者数：男1女1

くらし  
編

寄居町の魅力が  
もっともっと  
伝わるとういいですね



3人の子とも移住して1か月半。登校時の見守り活動や病後児保育など、共働きしながらも安心して子育てできる環境だと感じていますし、学習サポートにも力を入れてくれるのも嬉しいです。ただ、移住後に知ったことも多かったのも、もっともっと魅力が伝わり、移住者が増えることに期待しています。入江良生さん・萌菜美さん(用土)



埼玉県北部地域移住・定住交流サイト